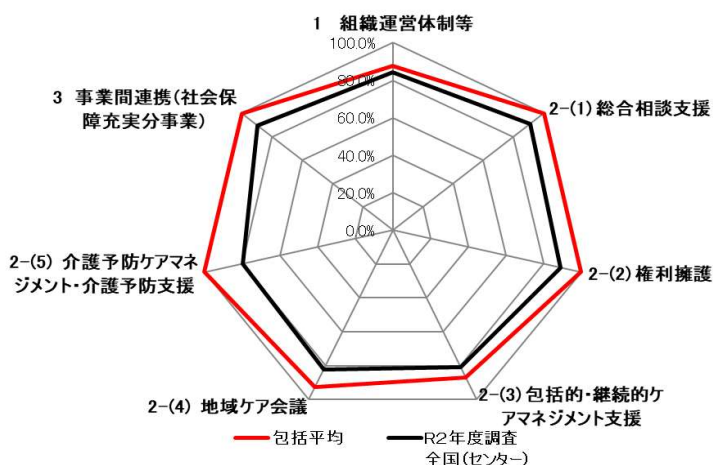
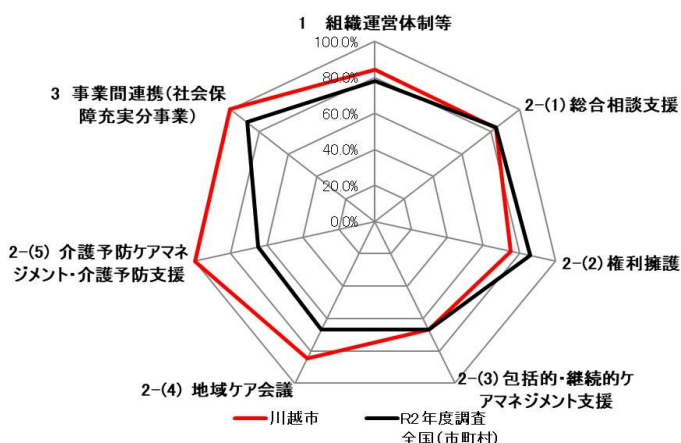


## 令和2年度地域包括支援センター事業評価の結果について

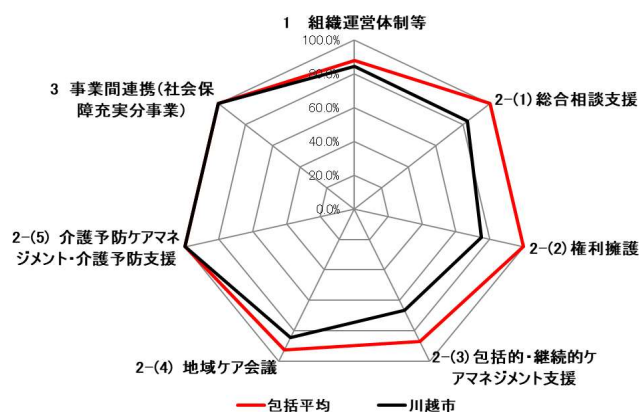
## [1] 川越市のセンター平均と全国のセンター平均の比較



## [2] 川越市と全国(市町村)平均の比較



## [3] 川越市と各センター平均の比較



## 1. 川越市の地域包括支援センターの特徴([1]より)

全ての項目について、川越市の包括支援センターの平均値は、全国の平均値を上回っていました。また、全ての項目について、実施状況に大きな偏りもないため、概ね良好な実施状況であったと考えられます。

## 2. 川越市のセンターにおいて、現状で取組が進んでいない業務とその要因([1]より)

「1 組織運営体制等」の内訳を見ると、個人情報の開示時に管理簿による管理を行っていないセンターが5ヶ所ありました。また、「2-3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援」の内訳を見ると、年度当初に圏域内の居宅介護支援事業所に研修会等の開催計画を提示していないセンターが7ヶ所ありました。このことは、市が作成しているセンター運営の実施基準に具体的な記載がなかったり、記載内容の確認不足が要因と考えられます。

## 3. 川越市の取組とセンターの取組に差がみられる業務とその要因([3]より)

2-1)、2-2)、2-3)について、市がセンターを下回っておりました。これは、民生委員関係、権利擁護業務、居宅介護支援事業所の指導等が福祉推進課、高齢者いきがい課、介護保険課の所管業務となっているためであり、市(福祉部)としては取り組んでおります。

## 4. 今後の取組

今後は、センター運営の実施基準の記載内容を充実させるとともに、全てのセンターが同じように業務を実施できるようにセンター長会議を活用し、情報共有を図ります。また、他課の所管事務についても担当課と連携しながら取り組めます。